

サービスマネジメント研究会2023／2023年6月～2024年4月（3123003）

<研究テーマ：サービスマネジメントの進化・変革に関する研究>

開催日時	2023年6月23日(金) 15:00-18:00 2023年7月28日(金) 15:00-17:00 2023年9月7日(木) JUASスクエア 2023年9月29日(金)～30日(土)合宿 2024年3月15日(金) 15:00-18:00
参加費	年間参加費 69,300円（1名様あたり 消費税込み、合宿現地までの交通費含まず）
対象	中級
定員	無制限
特記	<ul style="list-style-type: none">・募集受付のシステム上、定員を外しています。・各研究会の募集人数は20名～40名程度としています。 <p>（1）応募にあたってのご注意 各研究会の応募に当たっては、JUAS申込責任者（IT部門長の方など）の承認を受けた上で、参加希望者ご本人がWebページよりお申込みください。 申し込みは原則 1研究会に、1社1名です。 （研究会によって複数名の場合もあります。各研究会募集案内を確認ください）</p> <p>（2）応募から確定までのスケジュール ・応募締め切り 2023年5月10日（水）17時 *先着順ではありません。 ・研究会参加の確定のご連絡 5月17日頃を予定 *参加可否は参加希望者ご本人にメールでご連絡いたします。 （「応募（申込み）＝参加確定」ではありません） *定員を超える場合、参加をお断りすることがあります。</p> <p>（3）参加費のご請求 ・5月17日以降、各参加者のマイページにWeb請求書が掲示されます。 「請求書ダウンロード」ボタンより請求書を印刷、お振り込み手続きをお願いします。 なお、ご入金期限は7月30日となります。 （入金予定日はマイページから3か月先までの日程で変更が可能です）</p> <p>（4）参加の前提 ・各研究会の募集要項をご確認ください。</p>

主な内容

■研究会参加にあたって、下記内容についてご確認ください（研究会共通）

- A. 会場参加の場合：【[Co-lab-po（2階会議室）施設利用にあたっての取り組み](#)】
B. オンライン参加の場合：【[セミナーのオンライン受講について](#)】

■合宿あり

研究テーマ：サービスマネジメントの進化・変革に関する研究

- 部会長 木村 恵己氏（ENEOSシステムズ株式会社）
副部会長 三好 寛氏（株式会社NTTデータ）
副部会長 清水 祐一氏（東京海上日動システムズ株式会社）
副部会長 今川 茂樹氏（株式会社イーゾフ）

（1）研究会概要・方針

運用保守とは、単なるオペレーションや、言われたとおりにシステムを作ること、だけではないはずです。顧客の期待に応えられるサービスを提供することが運用保守であり、サービスマネジメントそのものです。「新しいサービスの提供」や「顧客指向での問題解決」に向けて、皆さんの”経験・知識・想い”を持ち寄り、「これまでにない価値の発見・創出」にむけて”知見”を得ませんか？

(2) 対象者

経験やお立場にかかわらず幅広い層の方々のご参加をお待ちしております。

- ・本研究会は1企業3名までお申し込みが可能です。

(3) 特記事項

申込時に「研究したいテーマ、申込動機」のご記入をよろしくお願いします。

(想定される人数を大幅に超えた場合に、ここに記載された内容を参考にさせていただく場合があります)

また、申込後にご案内するアンケートにご回答ください。

活動テーマを第1～3希望で選択ください。5～10名のグループとなるよう調整し、各コミュニティの参加者を決定します。

- # 品質を議論したい
- # リーダーシップとは
- # チームワークを醸成したい
- # リーダーになりたい
- # サービスマネジメントを知りたい
- # 今どきのクラウドって？
- # クラウドの運用管理
- # サイバーセキュリティについて研究したい
- # 運用管理ツールの最新動向
- # システム運用を自動化したい
- # システム運用とITILを学びたい
- # 生き生きとした運用チームにしたい！
- # AI等の先端技術をシステム運用にどのように適用するか
- # ビジネス部門とシステム運用部門との今後の関係性
- # 開発における運用の関わり方
- # 高度化・多様化するサイバー攻撃にどう対峙するか
- # サービス提供に際しての役割分担と責任
- # チームマネジメントを上手にやりたい
- # システム運用のコスト管理/収支管理のあり方
- # IT部門の存在価値とは？
- # これからの運用設計
- # 運用の属人化が止まらない
- # 事業効果を最大化するためのサービスマネジメント
- # システム障害に向き合ってみた
- # 人間関係・心理的安全性
- # セキュリティを高める運用方法とは？
- # 開発プロセスの進化に合わせた運用とは
- # 運用現場のモチベーション向上について
- # サービスを止めないための運用とは？
- # システム運用とコンプライアンス
- # システム運用担当者のスキルアップ
- # クラウド運用管理の最新動向
- # 人不足の中で集中すべき業務とは
- # オンプレとクラウドの運用管理の違い
- # 将来を見据えた人材像と人材育成
- # 企業として内製化を進める領域と強化方法
- # DXが進む世の中でのサービスマネジメントの在り方
- # 災害発生時のシステム運用の継続性について

(4) 開催方法・頻度

1. 初回、2回目は全員参加で活動計画を立てます。
2. 第3回は合宿形式でグループワークで議論を深めます。
3. 活動計画に従って、少人数のコミュニティ単位 (5～10名程度)で活動します。複数のコミュニティへの参加も可能です。
4. 最終回は全員参加で活動報告会を開催します。

応募時に次頁の活動テーマを第1～3希望で選択ください。

5～10名のグループとなるよう調整し、各コミュニティの参加者を決定します。

※JUAS研究会共通のイベントをあわせてご予約ください※

◆JUASスクエア2023

研究会参加費には参加権利が含まれます。ぜひご参加ください。

- ・日時：2023年9月7日（木）
- ・会場：ハイアットリージェンシー東京（西新宿）

https://juas.or.jp/seminar_event/event/

◆研究活動成果報告会（Jフェス）

JUAS研究会活動の締めくくりとして報告会にご参加ください。

- ・日時：2024年4月中旬 詳細は追ってご連絡いたします。

<https://www.youtube.com/@JUASwebchannel/videos>